

Ⅲ. 研究成果の刊行・発表に関する一覧表

研究成果の刊行・発表に関する一覧

1. 論文

- 1) Mohammad Sofiqur Rahman, Naoko Yoshida, Miho Hanafusa, Ayaka Matsuo, Shu Zhu, Yukiko Stub, Chisato Takahashi, Hirohito Tsuboi, Ryo Matsushita, Keiko Maekawa, Kazuko Kimura, Screening and quantification of undeclared PGF2 α analogs in eyelash-enhancing cosmetic serums using LC-MS/MS, Journal of Pharmaceutical and Biomedical Analysis, Volume 219, 20 September 2022, 114940, 1-7p, <https://doi.org/10.1016/j.jpba.2022.114940>, Accepted 11 July 2022

2. 国際会議、国際講演

- 1) 木村和子、Combating Substandard and Falsified Medicines、適正な医薬品の供給・品質管理・使用に向けた薬事行政、JICA/JICWEL 2022年7月21-22日 オンライン

3. 国内学会

- 1) 堀 愛美、高橋 知里、Rahman Mohammad、朱 飛宇、朱 姝、Robin Schreiber、吉田 直子（一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会）、木村 和子（一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会）、前川 京子、LC/MS法を用いたメタンジエノン測定法の構築と個人輸入製品の分析、日本薬学会第143年会 札幌 2023年3月27日

4. 国内講演

- 1) 吉田直子（一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会）、女性薬学研究者奨励賞、新技術を活用した低品質・偽造医薬品の製剤学的実態解明ならびに検出法の開発に関する研究、日本薬学会第143年会 札幌 2023年3月26日
- 2) 木村和子（一般社団法人 医薬品セキュリティ研究会）、日本の偽造医薬品事情－医薬品の脆弱性－、本薬学会第143年会 札幌 ランチョンセミナー 2023年3月26日 共催（一社）偽造医薬品等情報センター
- 3) 吉田直子、医薬品セキュリティ対策～偽造医薬品の脅威と課題～、日本包装学会第86回シンポジウム 東京（web開催）2022年11月28日